



「花」と「くじら」絵画コンクール開催

和田町の特産品「花」と「くじら」をテーマにした絵画コンクールは8月1日から9月20日まで作品を応募しました。

南房総市の小・中学校、安房拓心高等学校の他、市外からも多くの作品が寄せられ約400点の想像力豊かで元気いっぱいの力作が集まりました。

作品は和田コミュニティセンターに展示され、地域の皆様にもご覧いただきたいと思っております。

またご来場者にお好きな作品を選んで投票いただき、審査にご参加いただく事も予定しております。

尚、見学の際は新型コロナウイルス感染防止対策として、マスクの着用、手指消毒、対人距離の確保をし、展示作品には触れないよう、ご協力お願いいたします。



作品展示を行うチーム花鯨の会員

展示期間 令和3年11月3日(水)～11月23日(火)

展示会場 和田コミュニティセンター1F ロビー

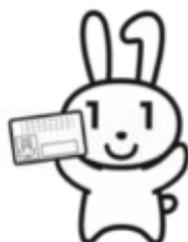


令和2年度入賞作品の一部を掲載しております

マイナンバーカード出張申請を行いました

9月28日(火)に和田コミュニティセンター1Fで南房総市に住民票のある方を対象としたマイナンバーカードの出張申請を行いました。

当日はマイナンバーカードに氏名、住所などと一緒に表示される顔写真もその場で撮影できるため、「自分で写真を用意する手間が省けて良かった」など、簡単に申請ができた様子でした。



植栽ボランティア募集！

秋の花を一緒に植えませんか！

**日時 令和3年11月6日(土)
AM9:30～11:30頃まで**

※雨天の場合は7日(日)に延期

場所 道の駅和田浦WA・O! 及び
和田コミュニティセンター前花壇と
花の広場公園花夢花夢(柴区)

集合場所 和田コミュニティセンター玄関前
AM9:30までにお越し下さい

持ち物 軍手・スコップ

安房拓心高校で防災ミニ集会在開かれました



9月17日(水)、安房拓心高校において、地元の代表者や同窓生、PTAで組織する「開かれた学校づくり委員会」が主催するミニ集会在開催されました。

南房総市では、小中学校の統廃合や公共施設の民間利用などにより、和田地区の広域避難所が減少していることなどから、令和2年11月に県内の高校としては初めて「災害発生における避難所等の指定に関する協定」を安房拓心高校と締結しました。

これまで、津波発生時の一時避難所として屋上や指定されていましたが、新たに格技館、体育館、セミナーハウスが広域避難所として、活用できることとなりました。

今回のミニ集会在においては、より住民に開かれた学校へ向けての方針等についての話し合いとともに、新たに広域避難所となった施設を確認しました。

すでに、広域避難所に設置する防災倉庫も完成しており、サーキュレーター、ミストファン2基も設置され、今後は災害時に必要となる資機材等も順次搬入される予定となっています。



一時避難所である屋上や体育館を見学

いさな

勇魚文庫 鯨資料館リニューアルオープン



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらく休館しておりました和田コミュニティセンター併設の勇魚文庫 鯨資料館が、10月8日より再開いたしました。

この鯨資料館の展示物は東京都在住の鯨コレクターである細田徹さんよりお借りしているもので、世界や日本各地から収集した鯨に関する貴重な資料を展示しております。

今回、新たにガラスケース4台を増設し、明治時代の教科書や昭和初期に発行された子供雑誌などいずれも鯨に係る貴重な書籍類が追加しました。

その他にも鯨のおもちゃや、鯨のヒゲや骨などで作られた工芸品、実際に使用されていた捕鯨道具など様々な資料を展示しており、年代問わず楽しめる資料館となっています。

入館無料となっておりますので、お気軽に立ち寄ってご覧下さい。



昭和2年発行絵本



明治15年の教科書

